



日本
カー・オブ・ザ・イヤー

TAKARA
TOMY

トミカファンが選ぶ！

トミカー・オブ・ザ・イヤー

受賞トミカ決定！

1970年に誕生し、55周年イヤーとなるトミカと、1980年に創設されたその年を代表するクルマを選出する日本カー・オブ・ザ・イヤーとの初のコラボレーションが決定！
トミカー・オブ・ザ・イヤーは、本家カー・オブ・ザ・イヤー同様にその年を代表する「トミカ」を決定する新たな試みです。

トミカファンの皆様からの「今年（購入した）トミカ」に関する投稿を元に、2025-2026日本カー・オブ・ザ・イヤー選考委員の皆様にも選考に加わっていただき、3つの受賞部門に分けて選出します。
また投稿いただいた方の中から抽選で、トミカ商品詰め合わせセットを10名の方にプレゼントいたします。

たくさんのご投稿ありがとうございました！

受賞トミカ

■乗用車部門



トミカプレミアム 27 スバル サンバー

2025年3月発売

選考委員のコメント

青のボディカラーがいいですね。ディテールも素晴らしい！
(2025-2026 日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員長 鈴木慎一)

このサンバーの「荷台」をしっかりと覗き込んでみてください！
トミカの荷台には、その「働くクルマの魂」が1/55スケールで完全に再現されています。アオリのヒンジやフック、固定用のバックルに至るまで、執拗なまでに作り込まれています。リアウィンドウのガード（鳥居）の再現なども細かい。
指先でなぞれば、まるで実車の鉄板の冷たさや、使い込まれた道具の頼もしさが伝わってくるかのよう。派手なギミックこそありませんが、実車への敬意と愛が詰まったこの造形は、間違いなく車好きの心を揺さぶるでしょう。デスクの片隅に飾りたくなる名作です。
(MOTA編集部 武内祐徳)



トミカプレミアム発売記念仕様

ノミネート車種



No.17 トヨタ ランドクルーザー250



No.36 ホンダ アコード



トミカプレミアム 43 トヨタ アルファード

■スポーツカー部門



No.10 ホンダ プレリュード

2025年9月発売

選考委員のコメント

実車登場から早くもモデル化しているところが驚き。
しかもテスト車であるカモフラージュをモデルに選ぶところも面白い
(モータージャーナリスト / AJAJ会員 桂 伸一)

まさに旬なモデル。発売前から実車を見せてもらっていますが、プロポーションの再現度は高いと思います。
(モータージャーナリスト 九島 辰也)

テストカーのトミカは珍しいですね。
(モータージャーナリスト / タレント / AJAJ副会長 竹岡 圭)



初回特別仕様

ノミネート車種



トミカプレミアム 36 トヨタ GR スーブラ



トミカプレミアム 46 トヨタ スポーツ800



トミカプレミアム Racing
グッドスマイル 初音ミク AMG 2024Ver.

■はたらくくるま部門



No.144 スーパーアンビュランス

2025年6月発売

選考委員のコメント

珍しさ（本物は見かけたことない）は抜群で、とにかくカッコいい
(カーセンサーEDGE 大脇 一成)

可動部に萌えます。働く車はいつでも憧れです。
(フリーアナウンサー / AJAJ会員 安東 弘樹)

カッコいい働くクルマの代表だ!!
(モータージャーナリスト / AJAJ会長 こもだ きよし)

ノミネート車種



No.105 日産 GT-R パトロールカー



No.50 三菱 デリカD5 消防指揮車



No.48 ヤマト運輸 EV集配トラック



No.87 散水車